

会議名	第1回厚木市観光振興推進委員会
日時	令和5年6月23日（金）10時～11時
場所	あつぎ市民交流プラザ 6階 ルーム601
出席者	出席者 11人 厚木市観光振興推進委員会委員6人 オブザーバー1人（一般社団法人厚木市観光協会専務理事兼事務局長） 事務局4人（産業振興部長、観光振興課長、観光振興係長、観光振興課副主幹）

会議の経過は次のとおり。

- 1 開 会 観光振興課長
※委員自己紹介、事務局紹介
- 2 厚木市観光振興条例及び厚木市観光振興推進委員会並びに厚木市観光振興推進委員会会議等の公開に関するルールについて 説明：事務局
資料1～3に基づき説明。
【意見等】
特になし。
 - (1) 委員長及び職務代理の選出について
委員長及び職務代理を選出。
 - (2) 厚木市観光振興推進委員会スケジュールについて 議事進行：委員長 説明：事務局
資料4に基づき説明。
【意見等】
特になし。
 - (3) 厚木市観光振興条例運用状況について 議事進行：委員長 説明：事務局
観光振興計画及び資料5-1、5-2に基づき説明。
【意見等】
特になし。
 - (4) 令和5年度観光振興に係る関連事業について 議事進行：委員長 説明：事務局
資料6に基づき説明。
【意見等】
(委員長) 今まで議論したものが取り入れられているので良いと思う。
 - (5) 観光振興に係る意見交換について 議事進行：委員長
【意見等】
(委員長) 訪日観光のおもてなしに向けた支援に関するパンフレットに関連するもので、入込観光客の調査があるが、外国人の数は把握しているのか。

パンフレットを作成するにも、どの言語にすれば良いかわからない。

(委員) 外国人の方はあまりいない。

入込観光客調査については国籍答える質問はない。

仕事の関係で日帰りの人が多い。本来であれば飛行機に乗り泊りで厚木に来てもらいたい。

(委員長) 5月までのデータで、世界平均で2019年に比べると80%まで回復している。

アジアは56%、日本は64%でアジアでは回復しているほうだが、世界と比べると遅れている。

原因としては中国からの観光客が戻っていないため。

どんな客層が来ているのかが分かればよいと思う。

(委員) ホテルに泊まっている客については、パスポートをチェックしているのでデータが取れているので、どういった国の人が来ているかは情報提供できると思う。

ビジネス関係では欧米の方や韓国の方が多い

箱根は東南アジアの方が多い。

御殿場のアウトレットは中国の方も増えてきているという情報もある。

(委員長) 東南アジアからは104%の人が戻って来ている。

(委員) イベントが復活するなか、雨天の中止が多かったと思う。

4年ぶりに飯山桜まつりも雨で中止になり、緑のまつりも雨が降っていたがステージ前にテントを張ってもらって見やすかった。

縮小しても雨天時の対応も考えていたほうが良いのではないか。

(事務局) イベントについては、安心安全に重きを置いている。

鮎まつりについては、前年度までは雨天の場合は翌日に順延としていたが、今年度から警備関係や交通事業の対応などを考えると順延に向けスムーズな移行ができないと危惧されたため中止としている。

天候だけでみると、6月に台風が来ていたり以前とは変わってきている。

天候で順延にしたことは30年前頃にあったと聞いている。

屋内でできるイベントのアイデアも、委員の皆様からいただきたい。

(委員長) 地球温暖化の関係で、暖かいところと冷たいところの差が出てきて、大気が不安定になり雨が多くなる。

ここ30年は災害も右肩上がりに多くなっている。

今後は雨で中止となるが多くなるので、雨天時の対応をしていくことは重要である。

(事務局) 鮎まつりの花火は打ち上げ地点が河川敷のため、1週間前に河川が増水すると工事が行えず中止となってしまう地形的な事情もある。

(委員長) 中止になった場合はどのくらいの損害がでるのか。

(事務局) 造成工事費や警備費などのキャンセル料もかかる。

地元の商店などは、多くのお客を迎える用意もしているので、その損害もある。

屋内であれば小規模になるため、鮎まつりや大道芸と同じ規模でやるのは難しい。

(委員) 不動産は大変良いところがだが、駐車場が少ない。

3月、4月は広沢寺温泉前の駐車場も一杯になってしまう。

(事務局) 七沢地区については調整区域ということもあるため、新規に駐車場設置はハードルが高い。

近隣の旅館やスペースを、観光協会を通してお願いをした。

駐車場の増設については、観光協会と協力して考えていきたい。

(委員長) 道標マップの作成は、前回の会議で駅を出たときに観光地がわかりにくいという意見があった。

その回答となりえるものなのか。

(事務局) それとは別のものである。

道標回るルートについては、駅からどのように回れば効率的なのか、案内できるようにしたい。

5 その他 議事進行：委員長

事務連絡：事務局

(事務局) 第2回の会議は、9月を予定している。

(委員長) 明日6月24日(土)に観光に関するシンポジウムを開催する予定であるので、ぜひご参加をいただきたい。

6 閉 会